

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第2回上越市交通安全対策会議

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 第12次上越市交通安全計画（案）について（公開）
- (2) その他（公開）

3 開催日時

令和8年2月17日（火）午後2時から午後3時10分まで

4 開催場所

上越市役所 木田第一庁舎 4階 401会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・会 長：小菅 淳一（会長代理：防災危機管理部長 市川 重隆）
- ・委 員：高瀬委員、風間委員、小池委員、水野委員、林委員、
丸山委員、笹川委員、青代委員、吉澤委員、太田委員、
小嶋委員（代理出席：小林参事）、山田委員
- ・事務局：市民安全課 今井課長、伊藤副課長、小嶋係長、西條主任

8 発言の内容

伊藤副課長：初めに、上越市交通安全対策会議会長、小菅市長が挨拶を申し上げる。

小菅市長：～挨拶～

伊藤副課長：小菅市長については他の公務があるため、ここで退席させていただく。

以後の議事については、防災危機管理部長が会長代理として議事進行する。

市川部長：まず、議題(1) 第12次上越市交通安全計画（案）について、事務局から説明を求める。

今井課長：～資料に基づき説明～

市川部長：はじめに、第12次上越市交通安全計画の目標の考え方について、上越警察署交通課長である小池委員から意見を伺いたい。

小池委員：警察としても、交通事故による死者ゼロを目指すべきところだが、現実的に過去数年間4～5名の死者が発生していることから、抑制すべき目標として4人以下が妥当と考えている。重傷者数についても、ここ数年は目標を達成している状況ではあるが、第11次上越市交通安全計画期間中の重傷者の発生状況から、38人以下は妥当な数字であると考えている。

市川部長：次に、上越交通安全協会常任理事である笹川委員から意見を伺いたい。

笹川委員：事故はゼロが一番いいのは当然だが、目標の数字を示すことで、関係する人たちが「そこを目指そう」と意識しやすくなる。4人以下という目標であれば、何とか頑張ろうという気持ちにもなると思う。活動の目安としては良い数字だと思います。

市川部長：他に意見がなければ、目標について計画案どおりとしたいがよろしいか。異議がないようなので、そのように進める。続いて、計画全体や具体的な取り組みについて意見交換をしたい。まずは、自転車の安全対策について、上越警察署から現状を教えてほしい。

小池委員：自転車の交通事故抑止は重点的に取り組んでいる。青切符制度についても、学校や関係機関と連携しながら周知を進めており、酒気帯び運転やスマートフォン使用など、悪質な違反については取り締まりも行っている。

市川部長：これまでの啓発に加えて、新しい制度についてももしっかり周知していく必要があるということだと思う。次に、高齢者の交通事故防止について、引き続きご意見を伺いたい。

小池委員：高齢者事故は、警察としても重点課題である。高齢者世帯への訪問や、反射材の配布、老人会での交通安全指導などを続けているが、今年に入ってから高齢者が関係する死亡事故が起きており、引き続き力を入れていく必要がある。

笹川委員：高齢者の事故防止は、一度やって終わりではなく、繰り返し伝えていくことが大事だと思う。老人クラブや地域の集まりの中に、交通安全の話をもっと組み込めるといいのではないかな。

太田委員：75歳を超えても車を運転している方が増えているのが実情である。高齢者支援課として直接的な交通安全対策事業はないが、チラシ配布など、啓発面で協力できることはあると思う。

市川部長：高齢者対策については、警察、関係団体、市がそれぞれの立場で関わりながら、連携を深めていく必要がある。他に意見等はあるか。

高瀬委員：自転車の安全な通行を確保する必要がある区間について、どういう場所を想定しているか。

西條主任：主に中学生の通学路を想定している。

高瀬委員：国土交通省としては、自転車ネットワーク計画の策定を市町村にお願いしている。これを作ると、重点的に整備することができる。もし国道8号や18号が対象に入ってくるようであれば、こちらも連携して取り組めるので、検討いただきたい。

今井課長：自転車ネットワーク計画の件は承知している。道路管理者とも連携し、今後の検討課題として整理していく。

市川部長：他に意見や質問はあるか。ないようなので、議題(2)その他について、事務局から連絡事項はあるか。

今井課長：今後は、3月中に市議会への説明を行い、4月から5月にかけてパブリックコメントを実施する。その後、6月に第3回の会議を開き、計画をまとめる予定である。

市川部長：最後に、最近続けて発生している交通死亡事故への対応について、上越警察署から説明をお願いしたい。

水野委員：交通死亡事故が続いたことを受けて、現在、交通死亡事故シャットアウト緊急対策を行っている。パトカーによる赤ランプ広報や、集中的な取り締まり、街頭でのチラシ配布などを進めている。

市川部長：ここまでで質問や確認などあるか。ないようなので、議事を終了する。

伊藤副課長：本日の議題は以上である。引き続き、計画策定と、交通安全施策の推進に、皆様のご協力を賜りたい。

9 問合せ先

防災危機管理部市民安全課防犯・交通安全係 TEL：025-520-5661

E-mail：shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。